

子どもの生活実態調査（案）について

1 調査目的

市内の子どもの生活環境や家庭が抱えている困難を把握し、子どもに係る今後の施策を検討する基礎資料とするため。

2 調査対象

市内在住の対象学年児童生徒及びその保護者

対象学年	学校数	保護者	子ども	対象者数
小学2年生	17	○	—	約1,000人
小学5年生		○	○	約2,000人
中学2年生	8	○	○	約2,000人
高校2年生	—	○	○	約2,400人
計	25	約4,200人	約3,200人	約7,400人

3 調査内容

○保護者：健康状態、就労状況、収入、暮らし向き、制度の利用状況 等
○子ども：健康状態、学習、人とのつながり、制度の利用状況 等

4 調査方法

○無記名によるアンケート方式
○小学2年生、小学5年生及び中学2年生は各学校を通じ配付・回収
○高校2年生は郵送による配付・回収

5 実施時期

平成30年8月～9月

6 道内の子ども生活実態調査実施状況

	北海道	札幌市	函館市	旭川市
保護者	小2・小5 中2 高2	2歳・5歳 小2・小5 中2 高2	5歳 小5 中2 高2	小2・小5 中2 高2
子ども	小5 中2 高2	小5 中2 高2 20歳・24歳	小5 中2 高2	小5 中2 高2
配付件数	19,129人	16,326人	7,070人	19,782人
有効回答率	76.6%	55.2%	60.9%	73.3%
回収方法	学校による 配付・回収	幼稚園・保育所・学校による 配付・回収 2歳・20歳・24歳は 郵送・ウェブにて配 付・回収	学校による 配付・回収 5歳・高2は 郵送にて配 付・回収	学校による 配付・回収